

馬主だより

第134号

令和6年4月12日
発行(一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

令和5年度も発売金額が最高額を更新🌸

今年度のばんえい競馬の発売成績は、前年対比、100.86%を確保、昨年に引き続き史上最高額を更新560億円に迫る発売金額になりました。入場人員も前年対比120.17%の336,289人と帯広市単独開催以降最高入場人員となりました。国内外から多くの方々にご来場を頂き、誠にありがとうございました。

ばんえい十勝のホームページでは、令和5年度ラストを彩る3月16・17日のイベントの様子が【イレネー記念・ばんえい記念 イベント振り返り】のコーナーで見ることができます。本場でのばんえい競馬の楽しみ方が沢山の写真を通して見ることが出来ます。

写真を見ているだけでも、会場の熱気やお客様との温かいふれあいが画面からでも伝わります。家族連れ、友人同士、もちろん一人でも楽しめる帯広競馬場🐎

来年度も是非、楽しい帯広競馬場にお越しください。

開催149日間

令和5年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

帯広市ばんえい振興課資料提供
令和6年3月17日終了時

| 区 分 | 発 売 金 額 | | | | | | | |
|------------------|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------|---------|
| | 令和5年度 | | | 令和4年度 | | 対 比 | | |
| | 日 数 | 発 売 額 | 予 算 額 | 日 数 | 発 売 額 | 予 算 | 前 年 | |
| 帯広競馬場 | 149 | 1,202,266,900 | 1,064,759,000 | 149 | 1,267,496,000 | 112.91% | 94.85% | |
| 直 営 場 外 | 旭川北彩都 | 149 | 600,913,900 | 457,434,000 | 149 | 531,487,700 | 131.37% | 113.06% |
| | ミトスポット北見 | 149 | 388,390,300 | 370,522,000 | 149 | 446,418,000 | 104.82% | 87.00% |
| | ハロズ岩見沢 | 149 | 153,752,600 | 140,998,000 | 149 | 155,455,400 | 109.05% | 98.90% |
| | ハロズ釧路 | 149 | 79,622,600 | 71,151,000 | 149 | 80,006,300 | 111.91% | 99.52% |
| | ハロズ名寄 | 149 | 70,018,700 | 73,807,000 | 149 | 88,453,000 | 94.87% | 79.16% |
| | アプスポット網走 | 149 | 80,729,400 | 68,668,000 | 149 | 83,647,900 | 117.56% | 96.51% |
| | 琴似駅前 | 149 | 131,867,100 | 119,365,000 | 149 | 137,190,900 | 110.47% | 96.12% |
| | イルムふかがわ | 149 | 72,253,200 | 63,927,000 | 149 | 76,981,100 | 113.02% | 93.86% |
| 電 話 投 票 | オッズパーク | 149 | 16,475,082,000 | 17,160,747,900 | 148 | 16,488,650,000 | 96.00% | 99.92% |
| | OP(七重勝) | 149 | 66,182,700 | 336,500,100 | 149 | 137,308,500 | 76.42% | 48.20% |
| | OP(五重勝) | 149 | 190,969,900 | | 149 | 249,820,000 | | 76.44% |
| | 競馬モール | 149 | 12,837,146,000 | 13,714,457,000 | 147 | 13,261,979,100 | 93.60% | 96.80% |
| | SPAT4 | 149 | 21,741,502,700 | 21,854,274,000 | 147 | 20,643,404,100 | 99.48% | 105.32% |
| 広域場間場外 | — | 1,867,303,000 | 1,521,989,000 | — | 1,831,587,100 | 122.69% | 101.95% | |
| 場外・電投計 | — | 54,755,734,100 | 55,953,840,000 | — | 54,212,389,100 | 97.86% | 101.00% | |
| 合 計 | 149 | 55,958,001,000 | 57,018,599,000 | 149 | 55,479,885,100 | 98.14% | 100.86% | |
| 1日平均 | | 375,557,054 | 382,675,161 | | 372,348,222 | 98.14% | 100.86% | |

令和5年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第25回6日目まで149日間)

令和4年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第25回6日目まで149日間)

会議等の様子

◆令和5年度ブロック懇談会

- | | |
|--------------|--|
| 1. 北網ブロック懇談会 | 日時：令和6年2月28日（水）午後4時 場所：北見ピアソンホテル（北見市） |
| 2. 道北ブロック懇談会 | 日時：令和6年2月29日（木）午後5時 場所：旭川お城の鯉寿し（旭川市） |
| 3. 道央ブロック懇談会 | 日時：令和6年3月1日（金）午後3時30分 場所：ホテル札幌ガーデンパレス（札幌市） |
| 4. 道南ブロック懇談会 | 日時：令和6年3月2日（土）午後3時 場所：ホテルリソル函館（函館市） |
| 5. 道東ブロック懇談会 | 日時：令和6年3月4日（月）午後4時30分 場所：ホテル日航ノースランド帯広（帯広市） |

【議事】

- (1) ばんえい競馬の現況について
- (2) 当協会役員選任に伴うブロック選出理事の選出について **【決議事項】**

令和5年度のブロック懇談会は、上記日程のとおり各ブロックにおいて開催。

懇談会では、ばんえい競馬の発売状況や令和6年度の開催日程、開催計画（案）、また、ばんえい競馬の運営体制強化の検討状況について、情報提供のうえ、各会員からご質問やご意見、ご要望等をお伺いいたしました。

お伺いしたご意見等は、今後、理事会の審議を経て、必要と判断された事項については、関係各所に要望することとなります。

また、来年5月の通常総会で新たな役員を選任を行うことから、各ブロックにおいて、次期理事候補者としてブロック選出理事の選出をいただきました。

◆令和5年度第10回執行役員会

日時：令和6年3月10日（日）午前11時 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- (1) ばんえい十勝調教師会との確認事項について
- (2) 特定資産の運用方法について
- (3) 令和5年度第5回理事会議案
- (4) その他

役員会では、ばんえい十勝調教師会との確認事項につきましては、令和6年度のばんえい競馬開催に係る預託契約書や委任状、必要書類の提出等について、調教師会との申し合わせに先立ち、事前協議をいたしました。

また、昨年10月以降、インボイス制度が開始となりましたが、一部預託料の請求書がインボイスに対応した様式となっていないため、改めて請求書に必要事項が記載されているか確認するよう、各調教師にも協力を求めることとなりました。

次に、特定資産や基金等の年度末に見込まれる残高を踏まえ、新年度における運用方法について審議検討いたしました。その結果、元本回収の確実性が担保される方法で運用を行うことが基本にあることから、引続き複数の金融機関において確実性の高い定期預金による運用をすることになりました。その他、当日午後から開催される第5回理事会の議案について、事前に意見調整を行いました。

◆令和5年度第5回理事会

日時：令和6年3月10日（日）午後1時30分 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- 報告第1号 令和5年度内国産重種雌馬の購買決定について
- 報告第2号 令和6年度内国産重種馬購買に関する業務への協力金
- 報告第3号 診療業務委託事業に対する補助金要請の回答について
- 報告第4号 委託業務契約に基づく医療機器購入等について
- 協議案第1号 令和6年度委託業務に要する経費と委託料算定について
- 議案第1号 能登半島地震被災地への義援金拠出について
- 議案第2号 令和6年度事業計画（案）の承認について
- 議案第3号 令和6年度収支予算書（案）及び附属明細書の承認について
- 議案第4号 組織運営強化基金への積立金について
- その他
 - ① ブロック選理事名簿
 - ② 馬登録検査時間
 - ③ 今後の行事予定について（3月～5月）
 - ④ 令和6年度ばんえい競馬諸行事及び開催日程
 - ⑤ ばんえい十勝調教師会との確認事項

理事会では、報告事項として第1号から第4号まで、それぞれ事務局から報告いたしました。

続きまして、協議案第1号令和6年度委託業務に要する経費と委託料算定につきましては、当該委託契約仕様書9に基づき、令和6年度の委託料を定める算定基準として、（同）アテナ統合獣医ケア診療所から、3月5日付け令和6年度の収支予算書が提出されました。

審議の結果、令和6年度の委託料の金額につきましては、今年度と同額の1,200万円として、全会一致で承認を得たので、これを新年度予算に計上することとなりました。

次に、議案第1号能登半地震被災地への義援金拠出についてですが、これまで中央競馬会をはじめ、関係諸団体、各地方競馬においても次々と寄附の表明がある中で、先日は、ばんえい競馬においても、被災地支援競走を実施し、発売額の一部を寄附する事について、正式に発表がありました。

当協会としても被災地への復旧・復興支援に協力すべく、義援金を拠出する事については、先の理事会で決定しておりましたが、今回、改めまして、金額については30万円として、新年度予算に計上したうえで、拠出することを理事会に諮ったところ、満場異議なく全会一致で承認されました。

続いて、議案第2号令和6年度事業計画（案）の承認並びに議案第3号令和6年度収支予算書（案）及び附属明細書の承認については、関連があるので一括提案。議案説明の後、理事者から質疑がありました。その後、一部修正のうえ、議長が承認を求めたところ満場異議なく全会一致でこれを可決承認いたしました。

また、議案第4号組織運営強化基金への積立金については、当面使用する予定のない運営資金の一部を組織運営強化基金へ積立てるため、基金規程に基づき、令和6年度の収支予算（収支）の収入、支出にそれぞれ6,700万円を計上し、当該基金に積立てる提案をしたところ、原案のとおり全会一致で可決承認されました。

その他、今後の行事予定等①～⑤について、順次ご報告いたしました。

◆ばんえい十勝調教師会との確認事項

日時：令和6年3月10日（日）午後3時30分 場所：当協会事務局会議室

【確認事項】

1. 預託契約等に係る事項について
 - (1) 預託契約について
 - (2) 委任状について
 - (3) 進上金について
2. 能力検査受検きゅう馬名簿の提出について
3. 新たに競走馬を所有し預託契約を締結した新規入会者の意思確認について

ばんえい十勝調教師会との確認事項につきましては、翌年度のばんえい競馬開催に係る預託契約書や委任状等の必要書類の提出方法について確認するとともに、新たな馬主の入会促進に関しては、各調教師の協力要請について、調教師会と申し合わせをいたしました。

また、昨年10月以降インボイスがスタートしましたが、預託料の請求書については、各調教師において今一度確認見直しされ、インボイス（適格請求書等）に対応した有効な様式での発行を改めてお願いしました。

◆令和5年4月～令和6年2月期監事監査

日時：令和6年3月15日（金）午後1時30分 場所：当協会事務局会議室

【監査資料】

- 資料1 令和5年度実施事業報告（見込み）
- 資料2 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況
- 資料3 令和5年4月～令和6年2月期決算報告書（財務諸表等）
 - ・貸借対照表・正味財産増減計算書・予算対比正味財産増減計算書・収支計算書・予算推移付収支予算管理月報・財産目録・貸借対照表内訳表・正味財産増減計算書内訳書・収支計算書内訳表・特定資産の増減及びその残高・固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
- 資料4 預金残高証明書（謄写）
（北海道銀行帯広支店、北洋銀行帯広中央支店、帯広信用金庫本店）
- 資料5 参考資料
 - ・令和5年度機構図・令和5年度新規会員名簿・令和5年度会員資格喪失者名簿・令和5年会員資格喪失対象者名簿

監事監査は、令和6年3月15日（金）当協会事務局会議室において、今回、急遽所用により小森代表理事会長が立会出来なくなった事から、業務執行者を代表して日野専務理事並びに氏原常務理事立会の下、堂場、石井両監事による監査を執り行いました。

今回の監査は、令和5年4月から令和6年2月までの11ヵ月間における理事の職務の執行状況、又協会の業務並びに財務及び会計の状況についての監査で、資料に基づき理事及び事務局から報告の後、関係諸帳簿、証拠書類等について調査、重要な決裁書類等は閲覧のうえ、財産の状況についても調査確認いたしました。

監査の中では、ワクチン料金の高騰の影響に関して、また、会費未納者の督促状況について、などの質疑がございました。今後、年会費の未納者1名に対しては、これまで何度もご請求、ご本人様に電話連絡するなどして参りましたが、未だ入金の確認が出来ません。この上は最終督促を行うとともに、完納に努めるよう厳しい指導がありました。

情報・ご案内

◆第56回ばんえい記念 優勝馬 メジロゴーリキ 🐎

執念の粘りで頂点に立つ！おめでとうございます 🌸

令和6年3月17日（日）に行われた「農林水産大臣賞典第56回ばんえい記念」（4歳以上オープン・BG1）は、メジロゴーリキが粘り強い脚で歩ききり優勝しました。

全馬が1トンの重量を曳く本レースは、高重量戦ということもあり苦戦する馬もいる中、メジロゴーリキが第2障害を最初に仕掛けると、ひと腰でクリアし、必死にリードを守ったまま先頭でゴール。一昨年の覇者が昨年の雪辱を果たし、再び頂点に立ちました。

メジロゴーリキを管理する松井浩文調教師は「ばんえい記念」をこの馬で制した2022年以来7度目の勝利。騎乗した鈴木恵介騎手はオレノココロで制した2020年以来5度目の制覇となりました。

また、鈴木恵介騎手はこの勝利で年間重賞勝利数が11勝となり、金山明彦騎手（現調教師）が1980年度に記録した年間重賞最多勝利記録を更新しました。

〈メジロゴーリキのプロフィール〉

※2024年3月17日現在

生年月日・毛色：2014年6月11日（牡10歳・鹿毛）

血統：父 ニシキダイジン 母 メジロルビー
（母父）メジロショウリ

生産者：佐渡孝徳氏

馬主：広瀬 豪氏

厩舎：松井浩文厩舎

通算成績：195戦26勝（うち重賞11勝）



◆令和5年度ばんえい十勝開催終了報告について

ばんえい十勝は、令和6年3月17日（日）の開催をもちまして令和5年度の開催を終了しました。全25開催149日間の発売金額の合計は、55,958,001,000円（前年比：100.86%）、帯広競馬場の総入場人員は336,289人（前年度比：120.17%）でした。発売金額は、昨年度を上回り帯広市単独開催最高額となりました。

【帯広市単独開催の発売金額及び本場入場者数】

| 年 度 | 開催日数(日) | 発売金額(円) | 本場入場者数(人) |
|--------|---------|----------------|-----------|
| 平成19年度 | 150 | 12,933,971,600 | 237,165 |
| 平成20年度 | 150 | 11,555,358,700 | 214,808 |
| 平成21年度 | 150 | 10,736,137,400 | 200,176 |
| 平成22年度 | 151 | 10,568,312,900 | 247,416 |
| 平成23年度 | 154 | 10,364,421,300 | 245,782 |
| 平成24年度 | 153 | 10,494,580,600 | 254,081 |
| 平成25年度 | 153 | 11,662,642,800 | 268,693 |
| 平成26年度 | 153 | 13,218,352,600 | 278,263 |
| 平成27年度 | 152 | 14,579,315,600 | 282,932 |
| 平成28年度 | 152 | 16,154,093,000 | 267,997 |
| 平成29年度 | 150 | 21,992,641,500 | 281,632 |
| 平成30年度 | 151 | 24,429,193,700 | 289,457 |
| 令和元年度 | 151 | 31,085,678,100 | 298,624 |
| 令和2年度 | 150 | 48,352,787,900 | 161,944 |
| 令和3年度 | 149 | 51,795,173,200 | 171,135 |
| 令和4年度 | 149 | 55,479,885,100 | 279,837 |
| 令和5年度 | 149 | 55,958,001,000 | 336,289 |

【ばんえい競馬開催執務委員長 滝沢 仁 ご挨拶】

令和5年度の「ばんえい十勝」開催終了にあたりまして、主催者を代表し、一言お礼を申し上げます。

帯広市単独開催17年目となった令和5年度は、コロナウイルス感染症が5類に移行し以前のような人々の行動に戻りつつある中、史上最高発売額を更新した昨年を上回る発売額となり、多くのファンに支えられた競馬開催となりました。

最終日となる本日は7,641名という大勢のお客様にお越しいただきました。「第56回ばんえい記念」では接戦を制したメジロゴーリキ号が見事に優勝し、最高峰の名にふさわしい素晴らしいレースとなりました。

今後、4月19日の新年度開幕に向けて準備を進めてまいります。新年度も多くのお客様にご来場を関係者一同、心よりお待ちしております。

最後になりますが、この1年間、多くの皆様から応援いただきましたこと、心より感謝申し上げます。そして、令和6年度も「ばんえい十勝」を応援いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

◆小林勝二調教師 勇退について

ばんえい十勝の小林勝二調教師は、令和6年3月末をもって勇退されました。

1994年に調教師として開業し、2004年のばんえい菊花賞をニシキタカラで重賞初制覇。2006年にはニシキセンプーでホクレン賞、ニシキダイジンでポプラ賞を制し、これまでに重賞優勝を3勝挙げました。

調教師開業以前である1982年からの騎手時代を含めると、41年間の歴史と功績を築き上げ、2024年3月17日(日)第12競走で管理馬ジェイファイターの出走をもって引退となりました。

なお、ご本人の意向で引退セレモニーは実施しておりません。

記

| 小林勝二（こばやしかつじ）調教師プロフィール※2024年3月17日（日）第12R終了時点 | |
|--|---|
| 生年月日 | 1959年1月2日（65歳） |
| 出身地 | 北海道上川郡下川町 |
| 本年度成績 | 405戦43勝 |
| 調教師通算成績 | 11,701戦1,131勝（うち重賞3勝） |
| 調教師デビュー | 1994年4月24日（管理馬：ツガルパワー号） |
| 調教師初勝利 | 1994年6月4日（管理馬：ヤマトカイザン号） |
| 主な重賞優勝 | 2004年 ばんえい菊花賞（管理馬：ニシキタカラ号） 2006年 ホクレン賞（管理馬：ニシキセンプー号） 2006年 ポプラ賞（管理馬：ニシキダイジン号） |



小林勝二 調教師

<小林勝二調教師のコメント>

まずは関係者の皆様、ファンの皆様には今まで応援と支えていただいたことを何より感謝しています。やっている時は自分のことよりも馬達から目を離せず、いろいろと大変なこともありましたが、振り返るとニシキダイジンやニシキセンプーなど良い馬に触れてこられて良かったと思っています。

長い間お世話になりました。本当にありがとうございました。

以上

◆令和6年能登半島地震被災地支援競走の結果について

ばんえい十勝では、令和6年能登半島地震で被災された皆様の一日も早い復旧・復興を支援するため、下記の競走を被災地支援競走として実施し、支援競走の発売総額は671,291,000円となり、その1%にあたる6,712,910円が日本赤十字社を通じて被災地へ寄付されます。

記

○被災地支援競走の結果

| 3月16日(土) | |
|--------------------------------|--------------|
| 第11競走 第55回イレネー記念(BG1) | 86,410,700円 |
| 3月17日(日) | |
| 第1競走 本日全レース被災地支援 | 15,507,900円 |
| 第2競走 たびりずむ杯 | 16,461,400円 |
| 第3競走 帯広から北陸へエール賞 | 18,707,600円 |
| 第4競走 地方競馬ミルクウィーク2024 北海道の酪農応援賞 | 18,023,300円 |
| 第5競走 勝每杯 福寿草特別 | 22,316,800円 |
| 第6競走 北海道新聞社杯 若草特別 | 29,230,000円 |
| 第7競走 農林水産大臣賞典 第56回ばんえい記念(BG1) | 170,399,800円 |
| 第8競走 オッズパークスターカップ | 43,319,300円 |
| 第9競走 楽天競馬杯 | 60,665,900円 |
| 第10競走 北陸復興特別 | 59,451,700円 |
| 第11競走 日刊スポーツ杯 大平原特別 | 57,995,600円 |
| 第12競走 蛍の光賞 | 71,803,900円 |
| 重勝式 | 997,100円 |
| 合計 | 671,291,000円 |

以上

◆馬の入厩条件の変更について

～馬パラチフス検査証明書 3カ月以内へ～

標記の件につきまして、現在、北海道において馬パラチフスの発生が収束している状況を鑑み、入厩させる際は検査を受ける日が**1ヵ月以内**のところ、**3カ月以内**に変更するとばんえい競馬開催執務委員長から調教師を通じて馬主及び関係者へ周知するよう通知がありました。会員各位には改めましてご注意下さいますようお願い申し上げます。

◎変更内容

馬を入厩させる際は、**3カ月以内**に「馬パラチフス」検査を受け、証明書の写し（検査結果通知書でも可）を提供すること。

◎変更月日

令和6年4月1日

〔例〕令和6年4月1日に馬を入厩する際は、令和6年1月1日以降の検査結果証明が必要。

◆第29回通常総会の日程（予定）について（4月12日現在）

例年5月に開催しております通常総会ですが、次のとおり予定しております。

日程案 令和6年5月24日（金） 午後

後日、理事会で決定後、例年通り、議案書と共にご案内と返信ハガキをお送りいたしますので、総会への出席者確認 及び 会場へ人数連絡のため、締切日までのご返信をお願いいたします。

◆会員様専用タブの閲覧について

当協会ホームページに会員様専用のタブを閲覧するには、パスワードが必要です。

会員様向けの情報として、会員へのお知らせを始め、ばんえい競馬の実施方針や公正競馬確保の取組み等の内容を閲覧できます。また、各種申請書類などもダウンロードしてご利用ください。

パスワードは、紙の馬主だよりに記載してあります。

当協会事務局への連絡方法

◎電話受付 平日 8：45 から 17：15

電話番号 0155-41-8818（当協会直通です）

お電話では、居住地（都道府県、道内であれば、市町村名）と氏名を名乗っていただきますよう、お願い致します。

◎FAX受付 24時間

FAX番号 0155-41-8819（最後の数字は、9です。）

レース情報

重賞競走の結果

| 月 日 | 重 賞 名 | 馬 名 | 馬 主 | 調教師 |
|-------|----------------|----------|-------|-------|
| 3月10日 | 第45回 ポプラ賞 | クリスタルコルド | 小向 勝司 | 西 弘美 |
| 3月16日 | 第55回 イレネー記念 | ライジンサン | 佐々木松一 | 大河原和雄 |
| 3月17日 | 第56回 ばんえい記念 | メジロゴーリキ | 広瀬 豪 | 松井 浩文 |

優勝おめでとうございます！

◆第45回 ポプラ賞（4・5歳オープン）

3月10日（日）、重賞・ポプラ賞（4・5歳オープン）が行われ、単勝3番人気のクリスタルコルドが優勝。障害2番手から抜け出す快勝で、22年はまなす賞以来となる重賞3勝目を挙げました。

馬場水分1.8%、4歳馬5頭と5歳馬5頭が争う世代交流戦となった本レース。

第1障害をクリスタルコルドとキングフェスタが最初に越えますが、両馬ともひと息入れると、アシュラダイヤモンドが先頭に立ち、ジェイヒーローが追走。アローリキヒメ、ヤマカツエースも位置取りを上げてきます。中間点を過ぎたあたりで前はほとんど横一線で、何度も先頭が入れ替わる展開。第2障害下にはアローリキヒメ、アシュラダイヤモンドがわずかに先頭で到達し、ここまで58秒というペースで流れました。

第2障害にはアシュラダイヤモンドが最初に挑戦しますが、坂の途中でひと息。続いたヤマカツエース、アローリキヒメは天板で膝をついてしまいます。先頭で障害を越えたのはジェイヒーローで、差なくクリスタルコルドが続きます。立て直したヤマカツエースは3番手で、ヘッチャラが4番手から追いかける展開となります。

障害を降りてすぐにクリスタルコルドが先頭に立つと、徐々に後続との差を引き離し、十分なリードを保ったまま先頭でゴール。キングフェスタは障害8番手から一気の脚で追い上げましたが2着まで。3着争いは接戦となりましたが、ゴール前一杯になったジェイヒーローをヘッチャラがわずかにとらえ、5歳馬が上位3着まで独占となりました。

勝ったクリスタルコルドは、22年のばんえい大賞典、はまなす賞に続いて重賞3勝目。これまで重賞では一度もキングフェスタに先着できていませんでしたが、今回は30キロのハンデ差を生

かし、早め先頭から世代王者を振り切りました

西弘美調教師「勝つことが出来て安心しました。少し落ち着いてきたところではありますが、やんちゃな性格の馬です。普段のレースと変わらない気持ちで見えていました。今回の重量に関しては特に心配はしていなかったですし、ハンデ差があったのでチャンスはあると思っていました。レース展開も良い流れで来ていて、障害を越えた時には大体行けるかなと思って見えていました。今後も練習を重ねて重量が増えても対応できるように頑張っていきたいと思います。もう今年度もあと少しですが、一生懸命頑張りますのでよろしくをお願いします。」

西謙一騎手「素直に嬉しい気持ちです。いつもとあまり変わらないメンバーだったので気にしないで騎乗しました。重量についても、最近障害に重点をおいて調教していたので大丈夫だと思いました。折り合いも良く、これで差されたらしょうがないという感じで乗っていました。

調教に関しても耐えてくれているので、重量に慣れてきたら上のクラスも頑張ってくれると思います。重量が増えても経験を積んでいけば大丈夫だと思います。

今日は寒い中応援ありがとうございます。また、来年度も頑張るので応援よろしくをお願いします。」

◆第55回 イレネー記念（3歳オープン）

3月16日（土）は重賞・イレネー記念（3歳オープン）が行われ、単勝1番人気のライジンサンが優勝。障害3番手から抜け出し、5連勝で明け3歳世代王者に立ちました。

馬場水分2.0%、昨日降った雪の影響により軽馬場となった本レース。

第1障害をコトブキテンザンが勢いよく先頭で越えてひと息入れると、ライジンサン、ウルトラコタロウ、ホクセイハリアーらが先行します。後続もそれほど離れることなく追走しますが、中間点を過ぎたあたりからはウルトラコタロウとホクセイハリアーが先頭で入れ替わりながら進むと、2頭がほとんど同時に第2障害下に到達。ここまで60秒で進みました。

第2障害ではホクセイハリアーが最初に仕掛けるとすんなりとひと腰でクリア。ウルトラコタロウが2番手で通過し、やや離れてライジンサンが続きます。その後は離れてフレイムファースト、ミチシオ、スマイルカナが追いかけてきます。

障害を降りて脚色が目立ったのはライジンサンで、残り30メートル手前で並ぶ間もなく抜け出して十分なリードをとると、ゴール上で詰まったものの立て直して先頭でゴール。外から一気に伸びてきたスマイルカナがゴール前の混戦を制して2着。ウルトラコタロウが3着に入りました。

ライジンサンは重賞3連勝で、ヤングチャンピオンシップに続いて2歳シーズン二冠制覇。翔雲賞を他馬より10キロ重い重量で制していただけに、定量のここで力の違いを見せました。父テルシゲの初年度産駒としてBG1初制覇となりました。また手綱を取った鈴木恵介騎手はこの勝利

が今季重賞 10 勝目となり、ばんえい競馬のシーズン重賞最多タイ記録となりました。

大河原和雄調教師「勝ててほっとしています。この馬はレースに向けて自分で気持ちを作るのが上手な馬で、パドックでいつもの癖が出ていたのでレースは安心して見ていました。

12 月のヤングチャンピオンシップを取った時点で鈴木騎手と相談して出走させるレースは決めていました。このレースに向けて厩舎スタッフと相談しながら調教のメニューを少し変えたりしましたが、順調に調整することが出来ました。

レースは第二障害を越えた後、一度止まるのは想定していました。1 枠というのが一番の不安でしたが、鈴木騎手が上手に騎乗してくれたので安心して見ていました。目標にしていた重賞を自分が一から手をかけた馬で取れたのが一番の喜びです。今後はこの馬がどれだけ成長をしてくれるのかを待つだけだと思います。ばんえい競馬はまだ明日もありますので、競馬場に足を運んで応援してください。今日はありがとうございました。」

鈴木恵介騎手「最高でした。大河原調教師が調整して上手く今日のレースに状態を合わせてくれました。

馬場の重い方が力関係ははっきりすると思っていたので、雪が降ったわりには天気が良く風が吹いた分、だいぶ乾いてきたので馬場の状態的にはちょうど良かったと思います。

道中は思ったより良い位置取りで、周りの馬の状態を見ても結構つらそうな馬も何頭かいたのでもしかしたら良い結果に繋がるかなと思っていました。障害は元々上手な馬なので綺麗に上がってくれました。翔雲賞の時にゴール前で止まりかけたイメージがあったので、もしかしたら一回止まるかなと思ってそういう段取りで乗っていました。

障害を下りて本当に良い脚を使ってくれていたのも、その分、止まっても間に合ったと思います。体もまだまだ大きく、体重も増えそうな馬なのでこれからオープン馬として楽しみなところがあります。

明日はばんえい記念なので、帯広競馬場に足を運んでレースを見に来てください。今日は本当にありがとうございました。」

◆第56回 ばんえい記念 (4歳以上オープン)

3月17日(日)は重賞・ばんえい記念(4歳以上オープン)が行われ、単勝3番人気のメジロゴーリキが優勝。障害ひと腰先頭から逃げ切り、2年ぶり2度目のばんえい記念制覇となりました。

馬場水分1.3%、全頭が1トンの重量を曳く本レースは、大粒の雪が降る中行われました。

アオノブラックが最初に第1障害を越え、コウテイ、メムロボブサップも差なく通過。センリョウボスとネオキングダムが第1障害でやや置かれます。ばんえい競馬最高重量の1トンを曳き、各馬慎重に歩を進めるなか、メムロボブサップが先頭に立つと、ミノルシャープとメジロゴーリ

キも位置取りを上げてきます。中間点を過ぎたあたりではメジロゴーリキが先頭に替わり、そのまま最初に第2障害下に到達。前半は1分45秒で流れました。

第2障害ではメジロゴーリキが最初に仕掛けると、1トンの重量をものともせずひと腰で通過します。コウテイ、さらにコマサンエースもひと腰で越え、メモロボブサップは4番手から追いかける展開となりました。

メジロゴーリキは力強く歩を進め、コウテイとの差を広げにかかります。メモロボブサップが2番手に押し上げ差を詰めますが、メジロゴーリキは最後まで脚色衰えることなく押し切って快勝。メモロボブサップは2着で連覇ならず。コマサンエースがばんえい記念初挑戦ながら3着と健闘。障害5番手から一旦はコマサンエースに並びかけたアオノブラックはゴール前で詰まって4着でした。ばんえい記念初挑戦の3頭を含め10頭全馬が完走しました。

勝ったメジロゴーリキは、22年に続いて2度目のばんえい記念制覇。今シーズンは年明けの帯広記念が初勝利でしたが、シーズンを締めくくる大一番でその力を遺憾なく発揮しました。メジロゴーリキはこのレースで引退予定。特に高重量戦で活躍し、通算重賞11勝を挙げました。

手綱を取った鈴木恵介騎手は、イレネー記念から2日連続の重賞制覇で、今季重賞11勝を挙げ、ばんえい競馬のシーズン重賞最多勝記録を更新。管理する松井浩文調教師は、ばんえい記念7勝目で自身の持つ最多勝記録を更新しました。

松井浩文調教師「勝利出来てよかったです。レース前にこの雪が吉と出るか、凶と出るかわからなかったですが、結果を見ると大吉でした。

馬の調子は帯広記念後から良く、順調に来ていたと思います。ばんえい記念に向けて重たい重量で調教してきましたが、改めてこの馬は本当に強い馬だなと思いました。

レースに関しては全て騎手に任せていましたが、スタートからゴールまで本当に良かったです。

この馬はこのレースで引退の予定ですが、将来メジロゴーリキみたいなタフな馬が生まれてくれればと思います。

ばんえい記念制覇7度目は本当にありがたいです。これからも頑張りますので応援よろしくお願いします。」

鈴木恵介騎手「勝つことが出来て本当に嬉しいです。この雪でどこまで馬場が軽くなるか気になっていましたが、思っていたより軽くなった馬場は結果的にメジロゴーリキにとってプラスだったと思います。

今日のレースは馬場が重くても軽くてもとにかく先行で行こうと決めていて、あとはいかに障害を早く越えるかという事を考えていました。道中は思ったより手ごたえが良く、良い位置取りが出来たと思います。第二障害手前で溜めるだけ溜めることができ、かかりも良かったので、第二障害の途中で一腰で上がるなと思いました。

障害を下りた後もメモロボブサップも見えていたし、1トンの重量なのでゴールするまではいつ止まるかわからないので油断しないで騎乗していました。

馬主さん、調教師、ファンの応援のおかげで重賞勝利数最多記録を取ることが出来ました。リーディングジョッキーに関しても良い馬に乗せていただけて、結果を出せたと思います。

今日は本当に大勢の皆様、競馬場に足を運んでいただきありがとうございます。メジロゴーリキも今回で引退だと思うので、本当に良かったです。本当に応援ありがとうございました。」

■2着 メムロボブサップ

坂本東一調教師「勝てなかったことは正直ショックですが、レースを見て納得はしています。メジロゴーリキは出来すぎているくらい状態が良かったと思います。

外枠に入ってしまったことで障害ではよれてしまっていたようなので少しマイナスでした。展開が早くあれ以上の無理をかけるともっと着順は悪くなっていたと思います。メムロボブサップは万全の状態でしたし、騎手も上手く乗ってくれて最高の力を発揮してくれました。これからも皆様に応援してもらえるように頑張るだけです。

阿部武臣騎手「雪の影響で馬場が軽くなり、メジロゴーリキの脚が生きてくるので厳しい展開ではありました。悔しいところではありますが仕方ないです。それでもオープンクラスでいる限りはこのレースを目指して、また来年度もこのレースを目標に挑戦を続けたいと思います。

■3着 コマサンエース

金田 勇調教師「この雪で時計が速かったので、イメージしていたばんえい記念とは違う馬場になり悔しいですね。ただ他にも同じ条件でのレースでしたので、その中では精一杯頑張ってくれたのではないかと思います。実力がありながら普段はアオノブラックに隠れてしまっている馬ですが、このレースでは素晴らしいパフォーマンスだったと思います。これからの活躍に期待しています。

長澤幸太騎手「軽い馬場だったことが味方になりましたが、この重量を背負って障害も一腰で越えられたので偉かったと思います。同厩舎のアオノブラックに注目が集まっていますが、やはりこの馬場だとペースが崩れたのだと思います。そんな状態の中、コマサンエースはよく頑張りました。

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局等より抜粋しています。

次回の馬主だよりの発行予定は、6月下旬です。